

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	情報連携 BIM 研究小委員会	主 査 名：柴峯一廣 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：加賀有津子
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BIM を中心とする情報連携をテーマに調査研究を行う。</li> <li>・ 抱える問題を視野に入れた建築生産実務への適用性を探る。</li> </ul> 初年度：可能性や問題点の抽出 次年度：テーマを絞り、成果を纏める	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：柴峯一廣 (梓設計) 幹事：今野一富 (高砂熱学工業) 委員：岡 正樹 (CI ラボ)、寺井達夫 (千葉工業大学)、池上宗樹 (構造システム)、千葉貴史 (建築ピポット)、池田雅信 (池田雅信建築デザイン研究所)、溝口直樹 (ダイテック)	
設置 WG (WG 名：目的)	<b>B I M 調査研究WG</b> ：BIM の海外国内動向調査とまとめ、ISO、IAI の活動成果の調査。(WG①) <b>情報連携技術WG</b> ：情報連携の基盤技術の調査研究とまとめ。(WG②)	
2011 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/jyoho/m050">http://news-sv.aij.or.jp/jyoho/m050</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む) 2011/6/20、8/29、10/26、12/12、2012/2/27
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第34回情報・システム・利用・技術シンポジウム小委員会企画研究集会③ 「BIM マネージャーに期待する職能 - 導入の鍵を握る BIM マネージャーとは」 <span style="float: right;">参加者数 77 名</span> 『第34回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集』所収 (pp. 347-348)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. BIM の海外国内動向調査とまとめ、ISO、IAI の活動成果の調査中。(WG①) 2. 「BIM オブジェクト」「BIM マネージャの職能」「点群データの活用法」にテーマを絞り次年度に継続する。(WG②)
委員会活動の問題点・課題	1. 「情報・システム・利用・技術シンポジウム」の会費が高く集客しにくい。
その他	